

# 「川場学園」開校準備室だより

令和5年8月15日（火）発行 第4号（発行：川場村教育委員会 開校準備室）

## 「校歌の歌詞」及び「校章のアイデアデザイン」を募集しています！

「広報かわば」の8月号でもお知らせいたしました。8月1日（火）～11月30日（木）まで、川場小学校と川場中学校が統合し令和7年4月に開校となる「川場学園」の新たな校歌の歌詞と校章のデザインアイデアを募集しています。

「川場学園」の【目指す学校像】は「非認知能力を磨き合う学校」と設定し、具体的な学校の姿として「高い心理的安全性を持つことができる学校」「失敗を通して学び、成長する学校」「対話により問題や課題を解決しようとする学校」「みんなで知恵を出し合い、共に考え、実行する学校」「共に学びながら、ふるさとへの強い愛着と誇りを醸成する学校」として、この五つの姿を目指し学校教育活動を推進していきます。

また、【川場村を象徴するもの】として、

○村の花：しゃくなげ ○村の木：ひめこまつ ○川場村のシンボルマーク



○武尊山（日本百名山）、○村を流れる4本の清流（一級河川：薄根川・桜川・溝又川・田沢川）、  
○川場村のキャッチフレーズ～田園理想郷 農業と自然の里「川場」～

などが挙げられます。

子ども一人一人が学園に誇りを持ち、村民からも親しまれる素敵な歌詞やデザインアイデアを多くの方々から応募いただければ幸いです。

## 第3回「開校準備委員会」で通学カバンの方向性について検討しました

今年度の準備委員会も数えて3回実施され、少しずつ川場学園の開校に向けて準備が進められています。今回（第3回）は、7月28日（金）に開催され主に「通学カバン」の方向性について検討をしました。現在使用している川場中学校の通学カバンの現状を踏まえ、川場学園としての通学カバンをどのように扱っていくかについて、防水性や安全性、耐久性等を観点にして、委員の皆様一人一人に真剣に考えていただき熱心な検討をしていただきました。

今後は、各業者からの推奨サンプルと説明資料を基に検討を重ね、新しい川場学園で有意義な学校生活を送れるように通学カバンの方向性を決定していきます。

通学カバンについて出された主な意見は下記の通りです。

### 【通学カバンについての主なご意見】

- 現在使用している川場中の通学カバンの課題点を考慮すると、縦のリュック型で防水性や機能性に優れたものがよいのではないかな。
- どのような通学カバンを使用するかは、各家庭の判断でよいのではないかな。
- どのようなカバンを購入したらよいか迷う場合や学校のロッカーのサイズのこと、また生徒指導上のことも考慮すると、目安としての推奨品を決めておくとういのではないかな。
- 非認知能力育成の観点からも、子どもたちが自ら正しい判断をして学校生活にふさわしい通学カバンを選べるようになることが大切だが、一足飛びに自由にするのではなく、段階を踏んで丁寧に進めていくことが大切ではないかな。



開校に向けての準備の進捗状況等につきまして、ご不明な点等ございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

川場村教育委員会 開校準備室（室長：井口昌之 0278-52-3458）